

科目名	保育実習Ⅱ「保育所」	担当講師	剣持 佐智子
授業形態・単位数	演習60時間・2単位	開講学年	2学年 前期
評価基準	実習園からの評価と事前事後学習を総合的に評価する。		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所の役割や機能について具体的な実践を通して理解を深める。</li> <li>・ 既習の教科や保育実習Ⅰの経験を踏まえ、子どもの保育および、保護者支援について総合的に学ぶ。</li> <li>・ 子どもの観察や関わりの視点を明確にし、保育の理解を深める。</li> <li>・ 指導の計画を立案から自己評価までの実践を通して理解を深める。</li> <li>・ 実習で学んだ事から将来の保育士としての自覚を体得し、保育士に求められる資質・能力・技術と照らし合わせて自己の課題を明確化する。</li> </ul>		
実 習 内 容			方 法
<p><b>I 保育所の役割や機能の具体的展開</b></p> <p>(1) 実習園によるオリエンテーション(実習園の理解・質問等)</p> <p>(2) 保育の一日の流れを理解し参加する。</p> <p>(3) 養護と教育が一体となって行われる保育について理解する。</p> <p><b>II 観察に基づく保育理解</b></p> <p>(1) 保育全般に意欲的に参加し、保育技術を習得する。</p> <p>(2) 保育者の幼児にかかわる姿から、幼児の育ちに必要な保育者の援助の仕方を学ぶ。</p> <p><b>III 子供の保育及び保護者・家庭への支援と地域社会との連携</b></p> <p>(1) 保護者や地域との連携について具体的に学ぶ。</p> <p>(2) 子どもへの個別のかかわりの必要性和対応について学ぶ。</p> <p><b>IV 指導計画の作成、実践、観察、記録、評価</b></p> <p>(1) 生活や遊びの一部を担当し、保育実践力を習得する。</p> <p>(2) 指導計画を立案し、部分実習・責任実習を実践する</p> <p><b>V 保育士の業務と職業倫理</b></p> <p>(1) 保育士としての業務や職業倫理を具体的に学ぶ。</p> <p>(2) 安全・疾病予防への配慮について理解する。</p> <p>(3) 子どもの最善の利益への配慮を学ぶ。</p> <p><b>VI 自己課題の明確化</b></p> <p>(1) 保育所の保育士に求められる資質、技術等に照らし合わせて自己評価し、自己課題を明確にする。</p>			実習
テキスト・参考書	保育所保育指針解説(厚生労働省) 実習の手引き(プリント配布)		